

平成23年度企業会計補正予算説明資料

款 資本的支出
 項 建設改良費
 目 建設準備勘定

工 務 課 (内線7447)
 (単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源				備 考
				国庫支出金	起 債	内 訳 その他	一般財源	
(新) 再生可能エネルギー 発電施設事業化 調査事業 (小水力・ 太陽光発電)	0	19,415	19,415			19,415		
主な業務内容	自然エネルギーの増産に資する小水力発電及び太陽光発電の事業化調査							
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

平成24年7月1日からスタートする再生可能エネルギー固定価格買取制度を踏まえ、再生可能エネルギーの導入拡大と本県のエネルギーシフトを進めるため、小水力発電及び太陽光発電の事業化調査と関係法令や送電線への系統連系等手続きの迅速化の検討を行い、多様な主体による分散型発電の取組みを促進する。

なお、法施行後3年間は集中的に導入拡大を図る促進期間とされている。

2 主な事業内容

(1) 事業内容

種 別	事 業 内 容	補正額 (千円)
小水力発電	・河川の落差を利用した小水力発電の候補箇所について、適地及び事業性の検討(河川流況調査及び基本計画)を行う。 候補箇所：廃止発電所跡(三朝町等)及び砂防河川(既存砂防堰堤から取水)等3箇所程度 最大出力：50kW～250kW程度 ・河川法(水利権)等手続きの迅速化を検討する。	委託費 12,915
太陽光発電	・企業局施設及び竹内工業団地内の公共的施設を活用した太陽光発電について、事業性の検討(基本計画、導入手法及び既存建築物構造計算等)を行う。 候補箇所：企業局西部事務所敷地内 200kW 竹内工業団地の倉庫屋根及び緑地 1,500kW ・送電線への系統連系手続きの迅速化を検討する。	委託費 5,870 手数料 630

(2) スケジュール

平成23年度	事業化調査
平成24年度 ～ 26年度	河川流況調査、経済性評価、実施設計、関係法令手続、事業実施

3 これまでの取組状況

平成23年度	袋川発電所(1,100kW)：運用開始(6月30日) 賀祥ダム発電所(260kW)：実施設計中 新規小水力の適地候補箇所の検討、現地踏査、市町村及び関係機関との協議
--------	--

<再生可能エネルギー固定価格買取制度について>

- 平成23年8月：電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法成立
- 平成24年3月：経済産業大臣が、第三者委員会(調達価格等算定委員会)の意見に基づき、エネルギー源の種別、設置形態、規模等に応じて買取価格・買取期間等を決定予定
- 平成24年7月：法施行
 法施行後3年間は、集中的に再生可能エネルギーの利用拡大を図るため、買取価格を定めるにあたり発電事業者の利潤に特に配慮される。(法附則第7条)